

# 89 件の国宝 × 150 年の歴史

東京国立博物館(東博)は、令和4年(2022)、創立150年を迎えました。

本展は、この大きな節目を記念して開催するものです。150年の間に積み重ねられた約12万件という膨大な所蔵品の中から、国宝89件すべてを含む名品と、明治から令和にいたる150年の歩みを物語る関連資料を通して、東京国立博物館の全貌を紹介します。

展示は2部構成で、計150件を展示します。東京国立博物館にはじめて来館される方には新発見の場として、親しいリピーターの方には再発見の場として、魅力的な展示内容と展覧会場をお届けします。

## 第1部

### 東京国立博物館の 国宝

**史上初!**  
所蔵する国宝89件  
すべてを公開!

所蔵する国宝89件すべてを展示します(会期中、一部展示替えあり)。さらに、日本最多を誇る19件の国宝刀剣コレクションが、一つの展示室で通期にわたって勢ぞろいします。



**国宝 観楓図屏風** 狩野秀頼筆 室町～安土桃山時代・16世紀  
展示期間: 11/29(火)～12/11(日)



**国宝 古今和歌集(元永本)**  
平安時代・12世紀 三井高大夫寄贈  
※会期中、展示場面を変更します。



**国宝 埴輪 挂甲の武人**  
群馬県太田市飯塚町出土  
古墳時代・6世紀



**国宝 紅白芙蓉図(白芙蓉)**  
李迪筆 中国 南宋時代・慶元3年(1197)  
展示期間: 10/18(火)～11/13(日)



**国宝 太刀 銘三條(名物三日月宗近)**  
平安時代・10～12世紀 渡邊誠一郎氏寄贈



**国宝 八橋時絵螺鈿硯箱**  
尾形光琳作 江戸時代・18世紀  
展示期間: 11/15(火)～12/11(日)



国宝89件の作品名や展示期間等については、左の二次元コードからご覧いただけます。

## 第2部

### 東京国立博物館の 150年

**明治から令和まで、  
東博150年の  
歩みを追体験**

明治から令和にいたる150年の歴史を3期に分け、各時代の取藏品や関連資料などから、当館の歩みを紹介します。

### 第1章 博物館の誕生

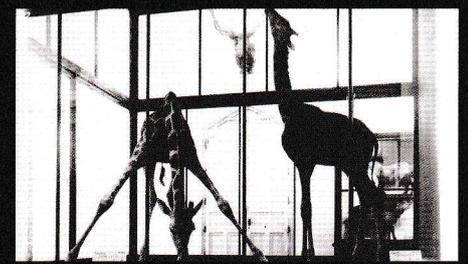


**古今珍物集覽** 一噌斎国輝筆 明治5年(1872)  
当館の始まりである湯島聖堂博覧会を描いた錦絵。本展では、実際に展示された作品の一部と共に、もっとも人気だった名古屋城金鯱の実物大レプリカを展示して、当時の雰囲気再現します。



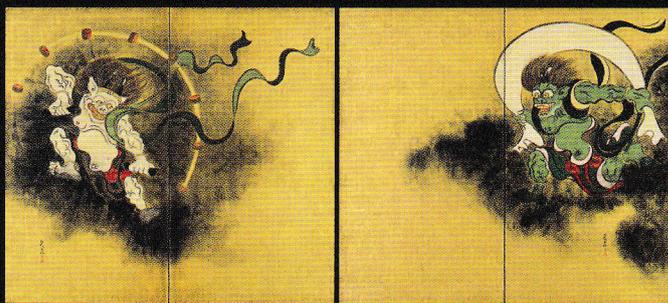
**見返り美人図**  
菱川師宣筆  
江戸時代・17世紀  
展示期間: 10/18(火)～11/13(日)

### 第2章 皇室と博物館



**当時のキリン剥製標本展示の様子**  
東京皇室博物館時代に天産(自然史)資料として展示されていた2頭のキリン剥製標本のうち、現存する1ファンジ(左)の剥製標本(国立科学博物館蔵)を約100年ぶりに里帰り展示します。

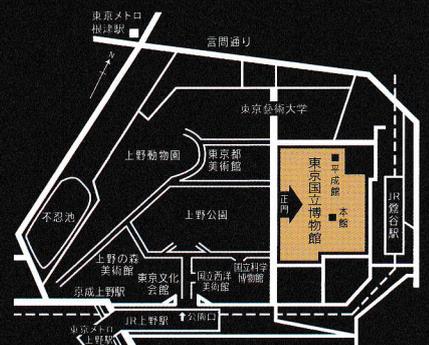
### 第3章 新たな博物館へ



**風雷神神図屏風** 尾形光琳筆 江戸時代・18世紀  
展示期間: 10/18(火)～11/13(日)



**新収蔵、初お披露目!**  
金剛力士立像 平安時代・12世紀



〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

- JR上野駅公園口・鶯谷駅南口より徒歩10分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅、東京メトロ千代田線根津駅、京成電鉄京成上野駅より徒歩15分

※キリン剥製標本以外、すべて東京国立博物館所蔵です。※掲載作品のうち、期間表記の無いものは通期での展示を予定しています。※展示作品、会期、展示期間、開館時間、休館日、観覧料等については、今後の諸事情により変更する場合があります。最新情報は展覧会公式サイト等でご確認ください。

観覧料(税込)

一般2,000円/大学生1,200円/高校生900円

※本展は事前予約制(日時指定)です。

詳細は、確定し次第、展覧会公式サイト等でお知らせします。※中学生以下は無料。ただし事前予約が必要です。入館の際に学生証をご提示ください。※障がい者とその介護者1名は無料。事前予約は不要です。入館の際に障がい者手帳等をご提示ください。

**TNM 東京国立博物館** 平成館  
TOKYO NATIONAL MUSEUM [公園]  
東京国立博物館ウェブサイト: <https://www.tnm.jp/>

●お問合せ: 050-5541-8600(ハローダイヤル)

●展覧会公式Twitter: @tohaku150th

●展覧会公式サイト: <https://tohaku150th.jp/>